市内中高生らの活躍

日頃の努力、大舞台で花開く

Congratulations

第19回全国中学生都道府県対抗野球大会in伊豆

準優勝

※岩手県選抜チームに、背番号１・投手として参加

工藤 翔大（くどう しょうだい）さん
（久慈中学校）

■県選抜のチームに選ばれ、高いレベルで野球をできたことは、とても良い経験になりました。全国大会では接戦が続きましたが、準優勝できたことがうれしいです。自分の投球は無失点だったのは良かったのですが、四球があったり、三者凡退がなかったことが課題。高校では３期連続の優勝と、甲子園優勝を目指して頑張ります。

いきいき茨城ゆめ国体2019 ウエイトリフティング競技 成年男子67kg級

第６位

第46回東北総合体育大会
ウエイトリフティング競技
成年男子73kg級　準優勝

内村 湧嬉（うちむら ゆうき）さん
（久慈工業高等学校）

■クリーン＆ジャークで３位、スナッチで８位と高い順位をとれたのはうれしいのですが、記録は納得のいくものではなかった。国体にもいつまで出場できるか分かりませんが、まだまだ継続して出場したいです。年齢的にも厳しくなってくるので、生涯ベストを更新し、表彰台の一番上に登れるように頑張ります。

いきいき茨城ゆめ国体2019 ウエイトリフティング競技 高校男子89kg級

第７位

第54回岩手県高等学校新人大会ウエイトリフティング競技
男子89kg級　優勝

四役 航大（よつやく こうだい）さん
（久慈工業高等学校）

■２度目となる全国の舞台。インターハイでは、目標にしていた入賞に届かず、悔しい思いをしました。その屈辱を晴らすべく挑んだ国体。結果はスナッチ競技６位入賞でしたが、自分が思うような試合をできなかった。今後は日々の練習で足りない部分を見直し、改善して全国トップレベルの選手となれるよう頑張っていきたいです。

第23回岩手県中学校新人大会
陸上競技
女子共通砲丸投 優勝

浅水 心結（あさみず こりん）さん
（久慈中学校）

■砲丸投は２位ばかりだったので、優勝できたのはうれしい。自分としては大会新記録を狙っていたので、緊張で力が出し切れず悔しい思いもあります。より上の結果を出すには冬期間の練習が大事。全国１位を目指し、レベルを上げていきたいです。

第42回岩手県高等学校総合文化祭　美術工芸展
絵画部門　特賞

令和２年度全国高等学校総合文化祭　**出品**

道下 香凜（みちした かりん）さん
（久慈高等学校）

■今回の作品は「Will」という心象画。思春期特有の悩みなどから一歩一歩前に進みたいという思いを表現しました。絵を本格的に始めたのは高校から。今後は、さまざまなものを題材に作品数を増やし、表現の幅を広げていきたいです。

第70回岩手県新人陸上競技大会
女子200ｍ　優勝

岩手県秋季陸上競技大会
女子200m・400m　優勝

相馬 佳奈（そうま かな）さん
（久慈高等学校）

■優勝できて、とてもうれしいです。記録は悪くはなかったけれど、自己ベストではないので、そこは少し悔しい。記録は伸びてきているので、練習に打ち込み、県高総体で優勝、東北大会で６位以内に入賞し、インターハイに出場したいです。

令和元年度岩手県若年者技能競技会
自動車整備科1年の部 金賞

谷崎 駿（たにざき しゅん）さん
（二戸高等技術専門校）

■幼い頃から車が好きで、車に関わる仕事に就きたくて、二戸高等技術専門校に入学しました。この大会で１位をとるために、ずっと頑張ってきたので、素直にうれしいです。今後は技能五輪出場を目指して、頑張っていきたいです。

令和元年度岩手県若年者技能競技会
木造建築科3年の部 金賞・岩手県知事賞

新谷 龍太（しんや りゅうた）さん
（二戸高等技術専門校）

■今までは本番で自分の力を出すことができず、結果を残せていなかったので、金賞を受賞できてうれしい。まだまだ改善点はあるので、技能五輪の地方大会では自分のすべてを出し切って、納得いくものをつくり、全国大会への切符をつかみたいです。

第57回技能五輪全国大会
建築大工職種 敢闘賞

野場 剣也（のば けんや）さん
（野場建築）

■広いスペースで同時に他の職種の競技も行われるのですが、意外と集中することができました。入賞できたのはうれしいのですが、今回が年齢的に出場できる最後のチャンスだったので、本当はもっと上の賞を取りたかったです。

第21回全東北空手道選手権大会
組手 小学４年 男子初級の部 準優勝

細谷地 悠（ほそやち はるか）さん
（極真会館総本部 岩手・久慈道場）

■３年生からこの道場で、極真空手を始めました。準優勝できたのはうれしいけれど、優勝したら先生が焼肉をおごってくれるはずだったので残念。来年の大会では、組手で優勝、形でも入賞できるように練習を頑張りたいです。

2019岩手県空手道選手権大会
組手 小学５年 男子初級の部 優勝

黒坂 史稀（くろさか しき）さん
（極真会館総本部 岩手・久慈道場）

■４年生のときは準優勝で悔しかった。今回の大会では、今までの練習の成果を出し切れて、優勝することができて良かったです。同じくらいの力をもった人との組手は楽しい。６年生の大会では、組手も形も優勝できるように頑張ります。

2019岩手県空手道選手権大会
組手 中学２年 男子中・上級の部 優勝

壽松木 雄（すずき ゆう）さん
（極真会館総本部 岩手・久慈道場）

■練習はきついけれど、勝ったときの達成感はレベルが上がるにつれて高くなる。４月には「極真空手国際親善大会」に出場します。ずっと支援してくれている親を喜ばせてあげたい。そのためにも良い結果を残したいです。